

足原校区の支え合いプラン

住民発！
足原校区 小地域福祉活動第二次計画



2023年度～2027年度



足原校区社会福祉協議会

第1章 計画策定にあたって

計画の性格

(1) 住民発信の行動計画

この計画は、足原校区の様々な福祉課題を解決するために、住民や民間団体が将来見通しを持って計画的に活動しようとするための民間の行動計画です。

(2) 小地域の生活を支える計画

この計画は、足原校区に住む人たちの「生活」を支えることを活動の原点とする計画です。

(3) 北九州市及び北九州市社会福祉協議会・小倉北区社会福祉協議会と協働する計画

この計画は、北九州市及び北九州市社会福祉協議会・小倉北区社会福祉協議会の計画と連携しながら地域福祉活動を進めていく計画です。

(4) 足原校区社会福祉協議会の活動指針となる計画

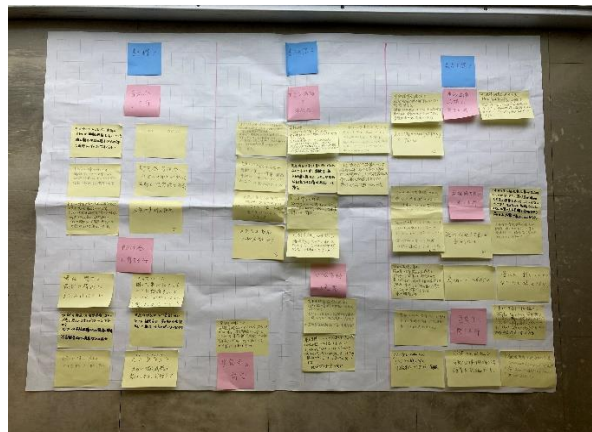
この計画は、社会福祉協議会が地域福祉推進の中核的な団体としての方針や発展強化の道筋を明らかにする性格を有します。

2 計画の期間

2023年度～2027年度までの5カ年とします。計画の期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

3 計画の策定経過

足原校区では、日ごろから地域福祉活動に取り組んでいる地域団体・関係機関等からの、幅広い意見を踏まえ、住民主体の地域福祉活動に関する計画を策定するため、令和4年12月3日に足原校区小地域福祉活動計画策定委員会を設置しました。12名の委員による、4回にわたる協議の上、足原校区小地域福祉活動計画を策定しました。



第2章 足原校区の現状と課題

1 地域社会の動向

●足原校区データ

令和5年3月31日現在

人口	11,633人	小学校	足原小学校
14歳以下	1,524人	中学校	霧丘中学校
15～64歳	6,579人	地域包括支援センター	小倉北4
65歳以上	3,530人	活動拠点(公的施設)	足原市民センター
高齢化率	30.30%		足立いこいの家
世帯数	5,766世帯		黒原いこいの家
一人暮らし高齢者数	875人		
その他社会資源 等	特別養護老人ホーム「足原のぞみ苑」、黒原郵便局、Fコープ、サキユートラッグ		

●地域の特性

足原校区は、東に足立山を仰ぎ、山麓には桜の名所である足立公園、平和公園を擁する自然豊かな住宅地で、教育機関や医療、介護施設も多く、南北を貫く幹線道路等の交通の要所でもあります。さらに地域のつながりは強く、高齢者の安否確認や各世代交流などの事業が盛んに実施されています。また、高齢者の多くが参加する敬老会や市民センターで開催する文化祭、グランドゴルフ大会、夏まつり、どんど焼きまつりなどを実施することで足原校区の伝統行事を今に引き継いでいます。

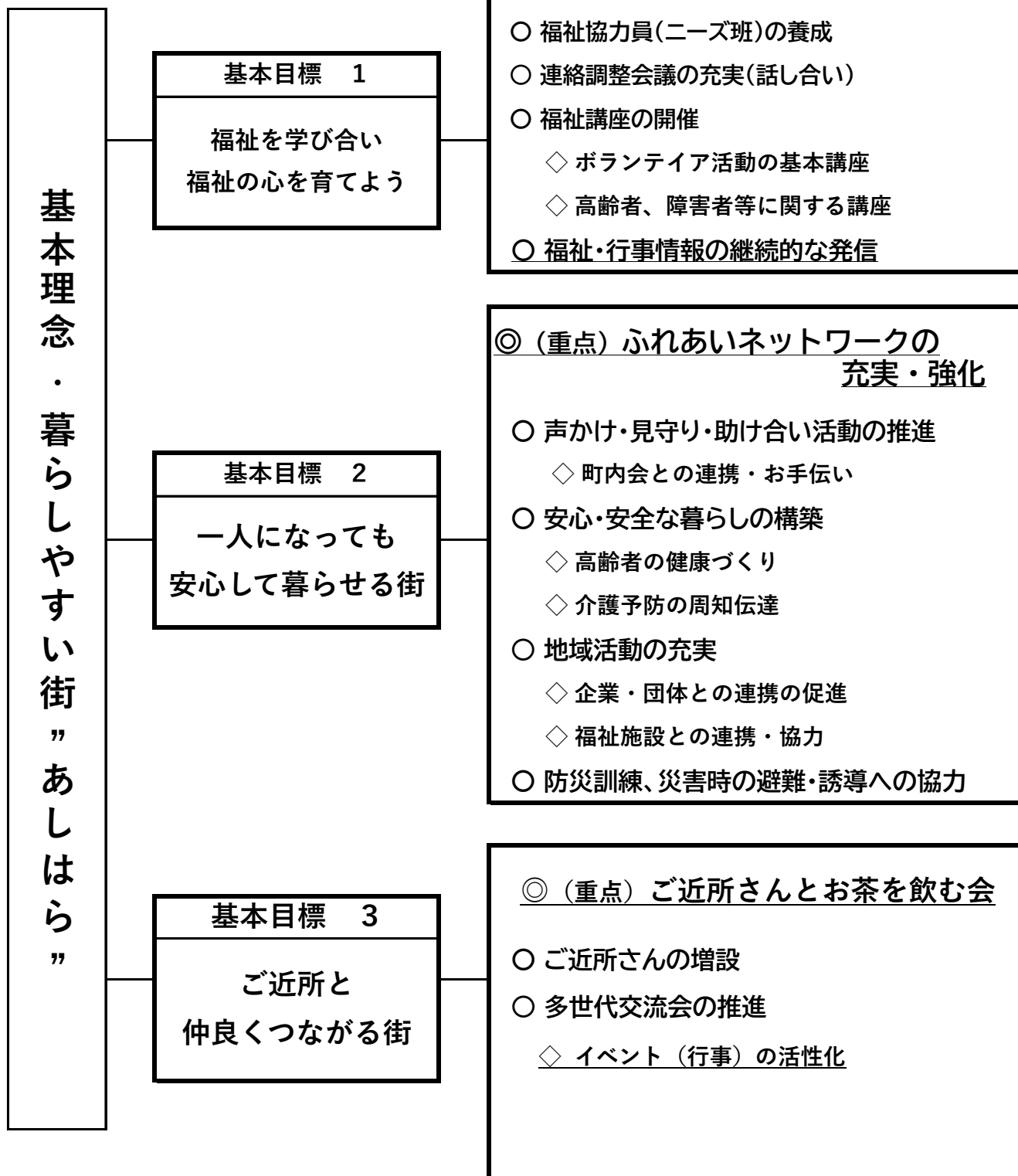
2 地域の福祉課題（及び小地域福祉活動の課題）

足原校区は、高齢期に一人になっても安心して暮らせる“あしはら”をモットーに「ふれあいネットワーク活動」を平成12年から展開しています。地域福祉を積極的に実践する活動者を福祉協力員に任命し、行政、福祉関係者、企業などと連携し対象世帯の支援を進めてきました。

しかし、3年にわたる新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるご近所さん活動の中止や、自治会未加入世帯の増加、福祉協力員の高齢化など、ますます複雑化、多様化する地域福祉ニーズへの対応が困難になってきています。

実施項目（体系図）

実施項目（取組内容）



《 重点実施項目 》

重点実施項目 1		《 地域活動者の育成 》					
1 課題背景及び地域の現状							
足原校区では「足原福祉会」（毎月実施）において福祉協力員に対して福祉に関する研修・情報交換を実施している。福祉協力員からの情報の吸い上げ、協力員相互の話し合いなど、今後も地域での活動を地道に進めて行く							
2. 活動の方針・目標							
<ul style="list-style-type: none"> *1 福祉協力員（ニーズ班）養成 *2 連絡調整会議の充実（話し合い） *3 福祉講座の開催 *4 福祉・行事情報の継続的な発信 							
3. 段階的な取り組みの年次計画							
取組み内容	連携する機関	2023	2024	2025	2026	2027	備考
*1 福祉協力員 （ニーズ班）養成	・福祉協力員 ・民生委員	➡	➡	➡	➡	➡	毎年実施・ 継続
*1 新任・現任福祉 協力員養成	・福祉協力員 ・民生委員	➡	➡	➡	➡	➡	毎年実施・ 継続
*2 連絡調整会議の 継続実施	・福祉協力員 ・民生委員	➡	➡	➡	➡	➡	毎年実施・ 継続
*3 ボランティア活動の基 本講座実施	・福祉協力員 ・民生委員	➡	➡	➡	➡	➡	毎年実施・ 継続
*3 高齢者、障害者 等に関する講座 実施	・福祉協力員 ・民生委員 ・区社協	➡	➡	➡	➡	➡	毎年実施・ 継続
*4 校区事業（イベ ント）行事推進 者の育成	・福祉協力員 ・民生委員 ・自治会	➡	➡	➡	➡	➡	継続的育成
*4 地域広報紙、市 民センターの活用	・福祉協力員 ・民生委員 ・自治連 ・市民センター	➡	➡	➡	➡	➡	定期的実施

《 重点実施項目 》

重点実施項目 3		《 ご近所さんとお茶を飲む会 》					
1 課題背景及び地域の現状							
<p>益々進む少子高齢化や核家族化により一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加している。その結果、引きこもりや孤立・孤独などの課題も増えている。このような状況下、高齢者世帯を支援する「ご近所さん運動（活動）」の役割りや意義がさらに重要なものとなっている。この活動をさらに充実していくには、若手世代や子ども達を巻き込んでいく事も必要である。</p>							
2. 活動の方針・目標							
<p>* 1 ご近所さんの増設 ◇ 町内で開催しているシニアサークルなど地域にある資源を活用、参画</p> <p>* 2 多世代交流会の推進 ◇ 「アンビシャス広場」に参画 ◇ 老若男女が交流できる行事の計画づくり</p>							
3. 段階的な取り組みの年次計画							
取組み内容	連携する機関	2023	2024	2025	2026	2027	備考
* 1 町内会サークル等に参画、場所づくりに協力	・福祉協力員 ・民生委員 ・自治会	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	町内会と連携、定期的 に実施したい
* 1 地域情報収集に努める	・福祉協力員 ・民生委員	➡	⇒	⇒	⇒	⇒	毎年実施・ 継続
* 2 「アンビシャス広場」への参画、検討	・福祉協力員 ・民生委員	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	今後計画作成、 推進
* 2 子ども達も含めたニュースポーツの計画・推進	・福祉協力員 ・民生委員	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	今後計画作成、 推進

1 【策定委員】

役職など	氏 名	所属団体
会長	吉岡 洋二	足原校区社会福祉協議会・足原福社会
副会長	橋田 由子	足原校区社会福祉協議会
副会長	田中 悦子	足原校区社会福祉協議会
事務局局長	末嶋 しのぶ	足原校区社会福祉協議会
事務局次長	江頭 智子	足原校区社会福祉協議会
事務局次長	園田 綾子	足原校区社会福祉協議会
会計	今泉 保子	足原校区社会福祉協議会
副会長	飯野 美恵子	足原校区社会福祉協議会(足原福社会)
副会長	山口 照子	足原校区社会福祉協議会(足原福社会)
会長	辰巳 弘美	足原地区民生委員児童委員協議会
館長	樋谷 美緒	足原市民センター
理事長	平川 寿子	足原のぞみ苑



足原校区社会福祉協議会

〒802 - 0043 北九州市小倉北区足原2丁目8番3号 足原市民センター内
TEL : 093 - 941 - 5790 FAX : 093 - 941 - 5792

小倉北区社会福祉協議会

〒803 - 8510 北九州市小倉北区大手町1番1号 小倉北区役所内
TEL : 093 - 571 - 5452 FAX : 093 - 571 - 9553

北九州市社会福祉協議会

〒804 - 0067 北九州市戸畑区汐井町1番6号 ウエルとばた内
(代表) TEL : 093 - 882 - 4401 FAX : 093 - 882 - 3579
(地域福祉部) TEL : 093 - 882 - 4425 FAX : 093 - 873 - 1351